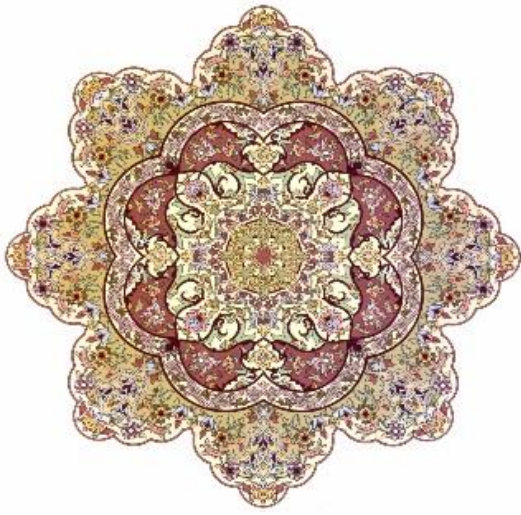
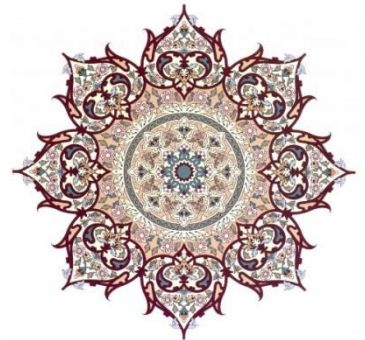




式次第



- 13:00 開会
- 13:05 ペルシア会代表挨拶(植木聡様)
- 13:15 来賓挨拶、乾杯(藤井守男先生)
- 食事、歓談
- 13:50 講演(岩崎葉子様)
- 「素顔のイラン—フィールドワークから見えてきたもの」
- 近況報告
- 15:00 閉会

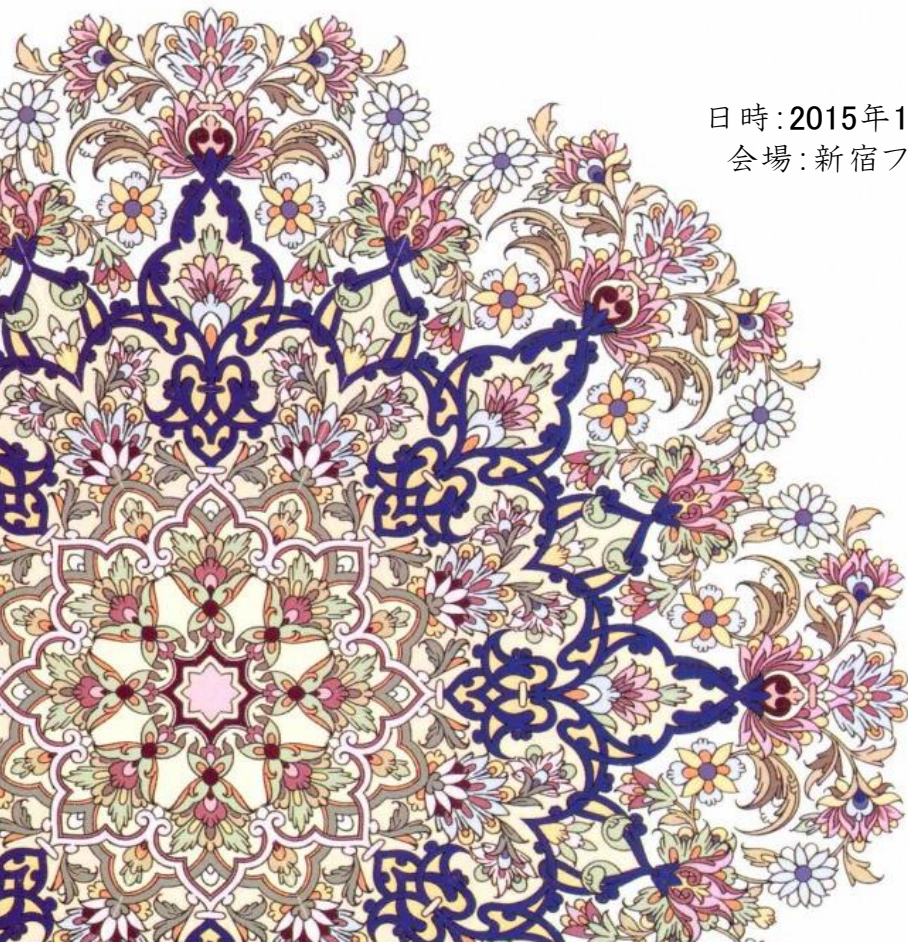


日時:2015年12月5日(土)13:00-15:00
 会場:新宿フレンチバル & レストラン「ジェイズ」

主催:ペルシア会 幹事会

- 植木 聡 (1期)
- 田中浩一郎 (2期)
- 植木千恵 (3期)
- 本多由美子 (4期)
- 岩崎葉子 (5期)
- 梨本 博 (5期)
- 佐々木あや乃 (6期)
- 瀧田真奈美 (7期)
- 吉枝聡子 (8期)
- 斎藤正道 (9期)
- 愛甲恵子 (16期)
- 村上 遙 (21期)

連絡先 : persianclub@tufs.ac.jp





岡田恵美子先生

皆さんは50歳を超えた方もあり、まだ社会への第一歩を踏み出したばかりの方もあることでしょう。私は今年83歳になり、つくづく長い人生を歩んできたと思っております。ことに最近夫の病気のこともあり、私自身も体力が衰え、そろそろわが人生も終焉かと覚悟したことも幾度かあります。けれどそんな中で、ペルシア文化研究を志したこと、そして短い間でも同じ志を持つ皆さんに出会えたことは私の生涯の宝物と思っております。ペルシア語の諺に次のようなものがあります。

بسیار سفر باید تا پخته شود خامی

人生は長い。どうか家族を大切に、友情厚く、仕事を愛し、豊かに過ごされることを祈っております。



恩師メッセージ

この3月末日を以て定年退職してから、まだ8ヶ月しか経ってはいないのに、この間に3回もイランに来る羽目になっております。尤も思い返してみると、今回のイラン訪問が、初めてイランの地を踏んだ1978年から数えて、丁度60回目ということになります。岩崎さんが最近出版された自著絡みの講演をされると聞き及んでおります。彼女の近著『「個人主義」大国イラン』を貫く基本的な姿勢は、イラン人に自らを語らせていること、イラン社会を多角的に考察していることだと思えます。それを裏付けているのは、やはり圧倒的な現地体験でしょう。このような成果が世に問われるようになったことで、日本におけるイラン研究も漸く一皮剥けるのではないかと思います。私も頑張ります。(抜粋)



八尾師 誠先生